

全て原案のとおり可決！！

12月6日から12月13日まで第4回定例議会が開かれ、人権擁護委員の推薦1件、工事請負契約の変更1件、土地改良事業の開始1件、町道路線の変更1件、条例の一部改正・制定3件、補正予算6件が提出され、全て原案のとおり可決しました。決算特別委員会で継続審査となっていた「平成30年度歳入歳出決算認定」議案については、賛成多数で認定しました。

所管の常任委員会に付託されていた陳情2件は、1件を採択、1件を不採択としました。

また、請願が1件受理され、産建厚生常任委員会に付託され、継続審査となりました。

一般質問は、6議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

こんな質疑を
行いました



第4回定例議会

●人権擁護委員の推薦

沖野純司さん（早藤）の推薦に同意しました。

（賛成全員）

●工事請負契約の変更

美山支所庁舎新築工事において、消費税率の変更に伴い、契約金額の変更をするものです。

（賛成全員）

問

消費税の増税に伴う変更だが、10月以前の入札についても10パーセントの税率が適応されるのか。

答

10月までに入札を行っていても、完了日が10月を過ぎると、税率は10パーセントに変更となる。

●町道路線の変更

高速道路川辺インターチェンジのフルイ

ンター化に伴い、町道の路線変更を行うものです。

（賛成全員）

●職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴い、条例の一部を改正するものです。

（賛成9名）

問 住居手当の増減の人数割合はどうなるのか。

答 本町では、該当する職員はいない。

問

給与改定は、全職員に及ぶのか。

答 35歳以下ぐらいの者は若干上がるが、それ以上の年齢の職員は上がらない。

●会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

臨時職員の待遇等について、令和2年度から会計年度任用職員制度が導入されることにより、新たに条例を整備するものです。

（賛成9名）

問

常勤の臨時職員は、正規職員と同じ仕事の内容であり、不安



インターチェンジの工事現場

定雇用の温存になるのではないか。

答 臨時職員は、今まで6ヶ月毎の更新であつたが、1年単位の雇用となる。

正規職員との差は、依然として残るが、賃金水準の維持とともに、昇給や期末手当の支給、退職金制度が導入されるため、待遇改善につながる。

問 国は法を変えるだけで、財政的支援もないことから、必要な財源は町の持ち出しとなるのではないか。

答 制度化により、数千万円必要と予想され、町の持ち出しと考えている。

●地方公務員法及び地方自治法の一部改正する法律の施行に伴う関係条例の整備

令和2年度から会計年度任用職員制度が導入されることにより、

関係する条例を改正するものです。
(賛成9名)

●一般会計補正予算
(第3号)

歳入歳出予算に2億6352万5千円を増額し、予算総額93億9887万2千円とするものです。

主な内容は、台風10号による災害復旧工事、小中学校の改修工事や公有財産の積立金を計上するものです。
(賛成全員)

問 ふるさと納税業務委託料の大幅増の要因は。

答 寄附金が1200万円増額補正された。それに伴うポータルサイトや返礼品の増額である。

問 学校給食のあり方を見直し、親子方式に変えていくことで、調理場の改修等の予算が計上されているが、



ふるさと納税返礼品

どういった内容なのか。

答 中津地区と早蘇地区で親子給食を新たに開始する。中津小学校が親校で中津中学校が子になる。早蘇地区では早蘇中学校が親校で、三百瀬小学校と和佐小学校が子になる。そのための調理場の改修費用である。

問 川辺西・中津両小学校の体育館の改修予算が組まれているが、理由は。

答 つり天井となっており、事故の教訓から改修するものだ。町内あと3カ所の体

育館を順次改修していきたいと考えている。

問 観光施設管理運営費の修繕費216万円はどういった内容か。

答 中津荘別館の屋根修繕、第一鳴滝バンガロー浄化槽の蓋修繕、かわべテニス公園の玄関自動ドアと中側のドア修繕工事である。

●国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
歳入歳出予算に343万円を増額し、予算総額14億9536万円とするものです。

内容については、電算システム改修委託料等を計上するものです。
(賛成全員)

問 電算システムの改修はどういったものか。

答 マイナンバーに保険者証をつなぎ、全国的に一斉改修を行うものである。

●国民健康保険事業川上診療所特別会計補正予算(第1号)

人件費の調整として、歳入歳出予算に10万9千円を増額し、予算総

額1億66万7千円とするものです。
(賛成全員)

●国民健康保険事業寒川診療所特別会計補正予算(第1号)

人件費の調整及び医療用品等備品購入費として、歳入歳出予算に123万5千円を増額し、予算総額6415万8千円とするものです。
(賛成全員)

●下水道事業特別会計補正予算(第1号)

人件費の調整として、佐の旧テニスコート宅地化に伴う加圧ポンプ設置工事費400万円の費用を計上するものです。
(賛成全員)

●土地改良事業の開始

湯浅御坊道路の4車線化に伴う残土処理場を、土地改良事業として換地業務を進めるものです。
(賛成全員)



川辺西小 体育館天井